

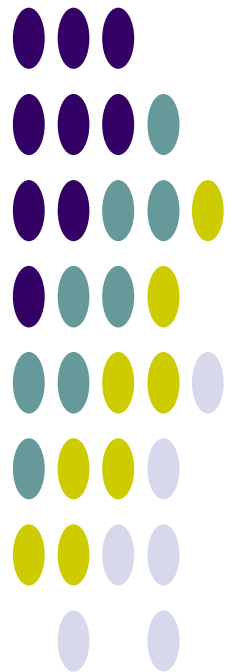
(一般社団法人)



# 日本画像学会

## 2015年度表彰

論文賞 ● Takayuki SHODA、Qi GAO、Akiteru FUJII  
研究奨励賞 ● Kazuki Nakamura、Yukihiro Hatae、高木謙一郎  
フェロー ● 中山信行、酒井真理  
技術研究賞 ● 八代 徹  
技術賞 ● セイコーエプソン(株) / 小口 智、平井栄樹、  
福田俊也、渡邊峻介、福澤祐馬  
技術賞 ● ソニー(株)、E ink Japan(株) / 塩浦邦浩、橋本圭介  
技術賞 ● 富士ゼロックス(株) / 二宮正伸、濱野弘一、  
佐藤修二、高橋 賢、飯塚章洋  
日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞 ●  
長谷川靖哉



2016年6月8日(水)

東京工業大学 すすかけ台キャンパス  
すすかけホール

☆論文賞(第30回) 1件

「Theoretical Study of Charge Transport Phenomena in Organic Electronics Devices」

日本画像学会誌 第54巻 第6号 pp 542 - 553 (2015)

Takayuki SHODA , Qi GAO (MCHC R & D Synergy Center), Akiteru FUJII  
(Mitsubishi Chemical Corporation)

受賞理由：有機感光材料などさまざまな電荷輸送材料の電荷移動現象に対する第一原理計算を行い、分子レベルでの性能を検討し、また、FET などに対するデバイスレベルでの新たな計算手法を提案した。電荷輸送特性の数値解析技術研究として、新規性と有用性に優れた論文である。論文の完成度も高く、論文賞にふさわしい。



Takayuki SHODA



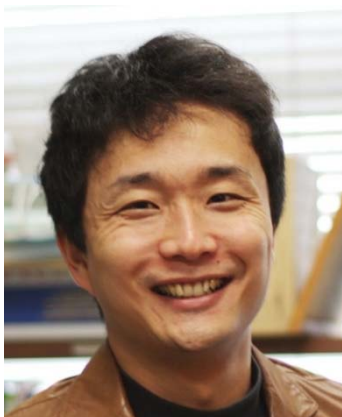
Qi GAO



Akiteru FUJII

## ☆研究奨励賞(第23回) 3件

### Electrochemical Modulation of Emission and Coloration by Using Luminescent Lanthanide(III) Complex and Viologen Derivatives via Intermolecular Energy Transfer Kazuki Nakamura (Chiba University)



受賞理由：発光型・反射型のデュアルモード駆動が可能なディスプレイ材料技術に関する研究発表で、反射型にはヘプチルピオロゲン(EC材料)を用い、発光にはEu錯体を使用、両材料が共存する系で電界による着色とUV光による発光の両モードを両立させている。これは、共存型では画期的な結果といえる。

### Annealing Effect of Iron Carrier Beads on the Triboelectrification Behavior of Polymer Films Yukihiro Hatae (Chiba University)



受賞理由：電子写真におけるトナーの帯電メカニズムに関する研究発表で、高分子と鉄キャリアとの摩擦帯電において正に帯電した水がフィルム中に入ることで説明しているが、この量が単純に湿度に依存するだけでなく、キャリアビーズに吸着している水分によることを突き止め、帯電メカニズムの解明に貢献している。

### インピーダンス分光法による有機半導体材料の電荷寿命評価 高木謙一郎(たかぎ けんいちろう) (大阪府立大学)



受賞理由：従来の方法では原理的に困難であった「実用的な薄膜での電荷寿命」を評価する方法をインピーダンススペクトルの数値解析を用いて開発した。今後の有機半導体デバイスの開発促進に資するものとして評価できる。

## ☆フェロー(第3回) 2件



**中山信行(なかやま のぶゆき) (富士ゼロックス株式会社)**

受賞理由：富士ゼロックス株式会社において電子写真関連のシミュレーション技術について多くの研究成果を上げられ、電子写真装置の技術高度化・発展のために多大なる貢献をされている。近年、電子写真プロセスのシミュレーションから使用する材料関係の計算化学へとその技術分野を広げられてきており、今後の画像技術を支える研究について、先駆的な役割を果たしていかれるものと考えここに日本画像学会フェローへの推薦を行う。



**酒井真理(さかい しんり) (東京大学)**

受賞理由：セイコーエプソン株式会社にて、インクジェット塗布技術による大面積有機ELディスプレイの作製技術の確立に関し、顕著な業績がある。東京大学においてもプリンティッドエレクトロニクス、フレキシブルエレクトロニクスに関する研究活動を展開している。当学会の企画委員長、理事を務めて学会の運営に大きく寄与している。特に、当学会の定期イベントとして定着しているイメージングカフェを企画、運営には極めて大きな寄与がある。

## ☆技術研究賞(第2回) 1件

技術：『エレクトロクロミック技術を利用した明るく鮮やかな新規反射型カラー表示技術の開発』

八代 徹(やしろ とおる) (株式会社リコー)



受賞理由：省エネルギー、屋外での視認性を特長とした反射型表示の電子ペーパーでは、カラー技術が確立しておらず、白黒表示に用途が限定されてきた。八代氏の成果は、カラー表示技術およびフレキシブル、ウェアラブル対応技術として、従来技術では不可能であった高性能を達成しており、カラー表示デバイス技術を大きく進展させた。

## ☆技術賞(第26回) 3件

技術：『薄膜ピエゾ技術、Si-MEMS技術を融合させたPrecisionCoreテクノロジーの開発』

セイコーエプソン株式会社

小口 智(おぐち さとし)、平井栄樹(ひらい えいじゅ)、福田俊也(ふくだ しゅんや)、  
渡邊峻介(わたなべ しゅんすけ)、福澤祐馬(ふくざわ ゆうま)

受賞理由：インクジェットプリンティングの一層の高画質、高生産性を図るため、薄膜ピエゾ技術とMEMS (Micro Electro Mechanical Syetems) 製造技術を融合させた PrecisionCoreテクノロジーにより拡張性の高いプリントチップ技術を開発している。具体的には、1  $\mu\text{m}$ 程度の厚みで高い変位性能を示すピエゾ結晶膜、および、インク流路等の高密度加工技術の開発である。高画質、高生産性に加え、高い拡張性、低コストである独自性の高いプリントチップ技術であり、技術賞に値する。



小口 智



平井栄樹



福田俊也



渡邊峻介



福澤祐馬

技術：『A4フレキシブル電子ペーパーを用いたデジタルペーパーの開発』

ソニー株式会社、E ink Japan株式会社

塩浦邦浩(しおうら くにひろ)(ソニー株式会社)、橋本圭介(はしもと けいすけ)(E ink Japan株式会社)

受賞理由：A4サイズのフレキシブル電子ペーパーを開発し、軽く薄い紙のような使用感、タッチパネルおよびデジタルペンにより、ノートにペン書きするのと同等の操作感と書き味、デジタルサーバー会議用サーバーソフトウェアに基づくペーパーレス会議などを実現することにより、電子ペーパーの価値を高め、将来の普及の基礎を構築した貢献は大と評価できる。



塩浦邦浩



橋本圭介

**技術：『電子写真用 金銀メタリックトナーの開発』**

**富士ゼロックス株式会社**

**二宮正伸(にのみや まさのぶ)、濱野弘一(はまの ひろかず)、佐藤修二(さとう しゅうじ)、高橋 賢(たかはし まさる)、飯塚章洋(いづか あきひろ)**

受賞理由：従来の電子写真装置では、金色、銀色のようなメタリック画像のある印刷は後加工が必要であった。独自の乳化重合凝集法に基づくトナー構造の精密制御技術確立し、金トナー、銀トナーを新規に開発している。電子写真方式プリンター「Color 1000i Press」に搭載され、電子写真技術の新展開を期待できる。



**二宮正伸**



**濱野弘一**



**佐藤修二**



**高橋 賢**



**飯塚章洋**

## ☆日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞 (第11回) 1件

長谷川靖哉 (はせがわ やすちか) (北海道大学)

研究題目: 希土類錯体の光機能創出と画像技術応用



受賞理由: 長年にわたり希土類錯体の光物性およびその学理に基づく機能創出に取り組まれている。画像技術分野における成果には、高輝度、高耐久、演色性、溶解性などの優れた特性を有する機能性色素(ルシスとして実用化)、低温域で緑、中温域で黄色、高温域で赤く光輝く発光体(カメレオン発光体)、円偏光発光機能を有する発光体の開発がある。これらの成果は3Dディスプレイなどの画像表示にとどまらず、宇宙船、高速鉄道、自動車などの表面温度分布を画像情報として取得することを可能にする新しい分野を拓いている。



## 受賞者リスト

### 学会賞

1993 井上英一  
菊池真一  
1994 三川 禮  
1995 小門 宏  
坂田俊文  
1996 河村孝夫  
1997 木原信敏  
1998 本庄 知  
1999 栗田隆治  
2000 遠藤一朗  
2001 高橋恭介  
2002 横山正明  
2003 碓井 稔  
平倉浩治  
2004 村山徹郎  
2005 水口 仁  
2006 竹内 学  
2007 細矢雅弘  
2008 半那純一  
2009 星野勝義  
2010 北村孝司  
2012 川本広行  
2013 面谷 信

### 功労賞

1993 木脇久智  
近藤厚実  
1994 窪田啓次郎  
坂巻資敏  
松井 茂  
1995 今村舜仁  
中村堅一  
1996 柿井俊一郎  
江田研一  
1997 野田栄三  
山本 隆  
1998 昼間健治  
山口隆司  
1999 高島祐二  
土屋元彦  
2000 田嶋紀雄  
2001 情野國城  
2002 本庄 知  
滝口孝一  
2003 小口寿彦  
2004 大野 信  
北村孝司  
木村正利  
2005 横山正明  
鈴木 明  
2006 鈴木弘治  
高橋 通  
星野坦之  
2007 中山喜萬  
深瀬康司  
2008 水口 仁  
竹内 学  
中村俊治  
2009 五十嵐 明  
正道寺 勉  
富樫光夫  
平倉浩治  
岡 建樹  
2012 山崎 弘  
大西 勝  
2013 中居仁司  
2014 阿部隆夫  
緒方信康  
伊藤 昇

### 会長特賞

2000 羽根田 哲  
2001 情野國城  
Min-Kai Tse  
2002 安達春夫  
2003 平原修三  
安達昭三  
2004 金 栄順  
上原利夫  
2005 安藤祐二郎  
金 銀慶  
2006 稲垣敏彦  
緒方信康  
2007 武田布千雄  
中島淳三  
Inan Chen  
2008 板谷正彦  
2009 木村正利  
今井 力  
2010 長山智男  
2011 長谷部 恵  
2012 鶴岡亮一  
2013 酒井真理  
神野文夫  
竹内達夫  
2014 北岡義隆

### 研究奨励賞

1984 武田布千雄  
1985 梨木恵一  
1986 高橋隆一  
1987 笠井利博  
1988 小田 元  
佐々木幸雄  
山本 肇  
1989 小寺宏暉  
柳田和彦  
1990 細矢雅弘  
松井乃里恵  
山口康浩  
1991 面谷 信  
田中俊春  
弘重祐司  
1992 上原康博  
松井利一  
1993 赤木秀行  
園田泰子  
堀田吉彦  
1994 梅田 実  
古川和彦  
村井和昌  
1995 天野哲也  
勝目 正  
古谷信正  
1996 長山智男  
平本昌宏  
松本卓士  
1997 小谷野 武  
平川弘幸  
山口幸生  
1998 中山信行  
李 源涉  
1999 久保田哲行  
趙 国来  
福本 宏  
2000 原田陽雄  
高橋朋子  
2001 金澤祥雄  
水口由紀子

2002 平林 純  
村本秀也  
2003 町田義則  
長山智男  
大石亮太  
2004 中嶋道也  
紅林良之  
真常 泰  
2005 春原聖司  
藤本慎也  
2006 田中俊介  
坂本 祥  
2007 大野 玲  
長山智男  
伊藤めぐみ  
2008 遠藤 寿  
中川靖子  
2009 木内豊  
井上園美  
田中里美  
2010 由井悠基  
西浦美都子  
2011 井辻健明  
斎藤和広  
渡辺 壮  
2012 青野博之  
江口弘樹  
八田 達  
2013 佐竹まどか  
田中孝幸  
坪井彩子  
2014 飯野裕明  
安藤正登  
楠見嵩史

### 名誉会員

2001 井上英一  
近藤厚実  
窪田啓次郎  
三川 禮  
坂田俊文  
2002 小門 宏  
今村舜二  
2003 河村孝夫  
江田研一  
2004 高橋恭介  
2008 横山正明  
2011 田嶋紀雄  
高橋 通  
2012 平倉浩治  
北村孝司  
2013 水口 仁  
中山善萬

### フェロー

2013 上原利夫  
上原康博  
面谷 信  
川本広行  
内藤裕義  
西 真一  
星野勝義  
堀田吉彦  
2014 半那純一  
小林範久  
長山智男

**日本画像学会コニカミノルタ研究奨励賞**

- 2005 山口留美子
- 2006 谷中一寿
- 2007 水口 仁
- 2008 渡邊敏行・平田修造
- 2009 小林範久
- 2010 面谷 信
- 2011 関谷 毅
- 2012 梅津信二郎
- 2013 藪 浩
- 2014 並木則和

**日本画像学会コニカミノルタ研究賞**

- 2005 藤本慎也
- 2006 坂本 祥
- 2007 土井孝次
- 2008 遠藤 寿
- 2009 井上 園美
- 2010 浅井敏明
- 2011 井辻健明

## 論文賞

- 1977 本庄 知、田口誠一  
1981 高橋 通、細野長穂、神辺純一郎、豊野 勉  
1983 下木原 滋、加藤義明、板倉良介、横山正明、三川 礼、高島祐二、石田英輔、粒崎 繁、弓場上恵一、下間 亘  
1985 河村尚登、門脇秀次郎、北島信夫  
1987 武田布千雄、坂本康治、小林一雄  
1989 寺尾和夫、稲葉 繁、伊藤健介  
1991 松井乃里恵、岡 孝造、稲葉義弘  
1993 細矢雅弘、斎藤三長、佐々木幸雄、木村正利、中島淳三  
1994 池側彰仁、後藤 浩、岩佐英二、江ノ口祐次  
1995 岩田尚貴、鈴木弘治、西土和宏、沢田 彰  
1996 村井和昌、小勝 齊、喜多伸児  
1997 本間寿一、横山正明  
1998 保坂靖夫、中尾英之  
1999 宮坂 徹、山本雅志、島田 昭  
2000 水口 仁、遠藤彩映、松本真哉、平林 純、高橋 通  
2001 情野國城、弓削静雄、上村正雄、船山康弘、堀健志、吉井朋幸、上菌勉  
2002 渡辺 崇、近内健護、星野坦之  
2003 小寺宏暉  
2004 水口 仁、今永俊治  
2005 真常 泰、八木 均、高橋正樹、石井浩一、高須 勲、細矢雅弘  
牧野崇史、井村康朗、日達昭夫、岩田昭平、水口 仁  
2006 物部祐亮、山下春生、黒沢俊晴、小寺宏暉  
藤山高広、杉本賢一、関口未散  
2007 面谷 信、小島 聡  
2008 藤本慎也・前田博己・鶴岡美秋・中山健一・横山正明  
岡田久雄・竹内 学  
2009 情野國城、平原秀明、小沼崇明、吉田一郎、海江田省三  
松坂修二、白井聖、細尾康元、安田正俊  
2010 西浦美都子  
2011 尾崎敬二  
2012 瀬尾 学、塚本武雄、法兼義浩  
2013 村山雄亮、井手亜里  
須原浩之  
2014 坪井彩子、中村一希、小林範久

## 技術賞

- 1987 キヤノン(株) OPCとジャンピング現象を用いたカートリッジシステム、ミルカマ(株)パインダ型小粒径キャリアを用いた現像システム(マイクロニング方式)、(株)リコー 高感度積層型OPC感光体の開発  
1991 キヤノン(株)帯電ローラ転写ローラシステムの開発、富士ゼロックス(株)1<sup>st</sup>スカラー電子写真プロセス技術、ミルカマ(株)レーザー強度変調画像再現システムの開発  
1992 キヤノン(株)ウエット熱定着システムの開発、富士ゼロックス(株)高画質デジタルカラーセログラフィ技術、(株)リコー 4<sup>th</sup>ラムデジタルカラー電子写真システム  
1993 日立工機(株)高速レーザービームプリンタ用半導体レーザー光学系の開発、(株)リコー 省スペース高画質デジタルカラー-PPCの開発  
1994 富士写真フイルム(株)TA方式フルカラーハードコピーシステムの開発、松下電器(株)感光体内部磁石を応用した小型1成分現像方法、(株)リコー 高分子/低分子複合型熱可逆記録材料の開発  
1995 セイコーエプソン(株) Mach-Jet技術の開発、富士ゼロックス(株)ハイライトを重視した新規スクリーン技術“HIEST”、ミルカ(株)フックスキャナにおける歪補正技術  
1996 アルプス電気(株)高精度600dpi溶融熱転写印刷技術、(株)東芝、(株)テック 一成分非磁性現象を用いたクリーナレスプロセスの開発  
1997 富士ゼロックス(株)高精度タデム・カラーレジストレーション技術、日立工機(株)マルチビーム斜め走査技術による超高速レーザープリンタ  
1998 沖電気工業(株)1200 dpi 高発光効率 LED ヘッド、富士ゼロックス(株)高精度カラーマッチング技術(フレキシブルGCR、3D-ACCT)、山梨電子工業(株)有機感光体の光感度制御技術  
1999 キヤノン(株)デジタルカラー用重合トナーの実用化、富士ゼロックス(株)Color Laser Wind 3310「カラー高画質化技術」、松下電器産業(株)消耗品をオールインワンカートリッジ化したカラーレーザープリンタ  
2000 京セラミタ(株)電子写真OPC用高性能電子輸送材料の開発、富士ゼロックス(株)高画質フルカラープリンタ・複合機 DocuColor 1250/1255シリーズの開発  
2001 沖デジタルイメージング(株)高速高密度1200dpiLEDプリントヘッド、富士ゼロックス(株)オンデマンドカラープリンティングシステムColorDocuTech60の開発  
2002 富士ゼロックス(株)高画質と低環境負荷を両立する乳化凝集法チナー(EAトナー)の技術開発、(株)リコー 高速カラーレーザープリンタIPSiO Color 8000/8100シリーズの開発、キヤノン(株)注入帯電クリーナーレスシステム  
2003 キヤノン(株)カラーIH(電磁誘導加熱)定着方式の開発、東芝テック(株)電磁誘導加熱による定着器の開発、京セラミタ(株)世界最小カラータンデムプリンタFS-5016Nの開発  
2004 富士ゼロックス株式会社「面発光VCSELを用いた2400dpiレーザー露光装置の開発」、株式会社リコー「電気二重層キャパシタ補助電源による省エネ定着技術」  
2005 富士ゼロックス株式会社「冷却剥離による高面質定着装置MACSの開発」、株式会社東芝「消せるトナー「e-blue™」の開発」  
2006 パナソニックコミュニケーションズ株式会社「カラーIH定着器の加熱幅制御技術」、花王株式会社「新規粉砕法による高速高画質オイルレス対応ポリエステルトナー」  
2007 京セラミタ株式会社「エコロジー対応A3カラータンデムMFP KM-C4035Eシリーズ機の開発」、株式会社アルバック・コーポレートセンター「独立分散金属ナノ粒子インクを用いたインクジェット印刷による導電膜形成」

- 2008 富士ゼロックス株式会社「自己走査型LEDを用いた1200dpi LEDカラー複合機の開発」  
キヤノン株式会社「透明トナーによる電子写真画像表現多様化への挑戦 imagePRESS C1+」
- 2009 アルプス電気株式会社「1パスフルカラーダイレクトサーマル記録システム（ZINK）の実用化」
- 2010 富士ゼロックス（株）「新規EA-Ecoトナーの開発」、ブリヂストン（株）「電子粉流体を用いた高速応答型電子ペーパー「AeroBee」」
- 2011 キヤノン株式会社「ワンパスフォト印刷を実現したDreamLabo 5000の技術」、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社「鮮やかな色再現でVividな価値を提供することに挑戦したハイクロマトナーの開発」、セイコーエプソン株式会社「中空粒子を用いた水性白色インク搭載のインクジェットプリンタ」
- 2012 株式会社リコー「リライタブルレザシステムの開発」、株式会社SIJテクノロジー「スーパーインクジェット技術の開発と実用化」、富士ゼロックス株式会社「プロダクションプリンタColor1000Press用インライン画像センサの開発」
- 2013 東芝テック株式会社「Loops（用紙リユースシステム）」、株式会社リコー「AC転写技術」、三菱製紙株式会社「プロダクションインクジェットプリンター用コート紙「SWORD iJET」の開発」
- 2014 富士フイルム株式会社「インクジェットデジタル印刷機JetPress720シリーズの開発」、綜研化学株式会社、大日本印刷株式会社「ツイストボール型電子ペーパーの商品化」、富士ゼロックス株式会社「高信頼ロングライフゼログラフィドラムユニットの開発」

#### 技術研究賞

2013 平林 純



**【2015年度選奨委員会委員リスト】**

委員長 内藤裕義（大阪府立大学）  
委員 半那純一学会長（国際交流委員長）、竹内達夫運営委員長、中山信行編集委員長、  
面谷 信技術委員長、三矢輝章コンファレンス委員長、金本成一ICJ2015FALL実行委員長、  
大橋豊史事業委員長、狩野 篤関西委員長、浅野晋一財務委員長、長山智男広報委員長、  
酒井真理企画委員長